



四国学院大学

2025年度人権週間講演会

12/18
(木)

子どもを “ホ ホホ” で育てる

～教育ルポライター、キャンプディレクター、社会学者から見た
森のようちえんの可能性～

宮台真司 みやだい しんじ

社会学者 / 映画批評家
東京大学大学院博士課程修了 / 社会学博士
1959年3月3日仙台市生まれ。京都市で育つ。
権力論、国家論、宗教論、性愛論、犯罪論、教育論、外交論、文化論などの分野で単著20冊、共著を含めると100冊の著書がある。戦後最大の思想家小室直樹氏、廣松渉氏に師事。盟友であるジャーナリストの神保哲生氏が1999年に設立した日本初のニュース専門インターネット番組「ビデオニュース・ドットコム」に初回からレギュラー出演し、鋭い社会批評を行っている。また2024年から宮台三塾として私塾を主宰し、映画批評、講演、ワークショップ、森のキャンプ実践、宗教セミナーなど、常に社会の最前線に身を置きながら実践と研究を続けている。

おおたとしまさ

教育ジャーナリスト
リクルートから独立後、教育に関してさまざまな観点から取材を行い、著書は90冊以上。『ルポ森のようちえん』では子どもの「センス・オブ・ワンダー」を活かす教育を、『不登校でも学べる』では「モザイク模様の学び環境」を提案し、『ルポ塾歴社会』では受験システムへの過剰適応に、『子どもの体験学びと格差』では「体験消費社会」に警鐘を鳴らすなど、独自の視点から現代の教育への考察・提言を続けている。

阪田晃一 さかた こういち

キャンプディレクター
1983年9月5日東京都生まれ。
兵庫教育大学大学院修士課程修了（臨床心理）。
キャンプ実践（組織キャンプ・森の子どもたち）を通じて、大学生や高校生を中心とした若者の育成に注力している。シュタイナー思想を根底にした体験プログラムは、YMCA Camp Yoshima（余島・香川県）と「森の子どもたち（神戸市内）」で具現化している。2020年より「YMCA 宮台ゼミ」や「余島ユースフォーラム」を開始し、社会学から神学に至るまでさまざまなトピックでワークショップや講座を開催。「キャンプ部屋トーク」で定期的に発信を続けている。

時間：14:40～16:10

会場：四国学院大学
711 教室

(〒765-8505 香川県善通寺市文京町3-2-1)

参加費：無料

※学外の方は要予約

予約フォーム



【お問い合わせ】

四国学院大学 リエゾン・センター

TEL 0877-62-2208

FAX 0877-63-5353

E-mail liaison@sg-u.ac.jp



* JR 土讃線「善通寺」駅より徒歩8分

善通寺 IC より車で8分

* 学内駐車場が1回300円でご利用いただけます。